ISHIN PRESS

【平成27年3月版 公認 決定臨時号】

維新の党

維新の党 公認 決定!!

相模原市議会議員

小林 みちあき

プロフィール
昭和45年生まれ
川尻小・相模丘中・県立相模原高校卒・東京大学工学部卒・同院修士中退
国会議員政策担当秘書試験合格(第6期)・元国会議員政策担当秘書

相模原市議会議員
議会内会派「相友会」代表。現在は民生委員会、交通問題特別委員会、
議会基本条例に関する特別委員会、
広域交流拠点に関する特別委員会に所属

相模原間税会理事、県立相模原高校同窓会理事、
相模原橋本ロータリークラブ会員、城山商工会会員、城山観光協会会員、
特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら(NPOサーラ)会員

質問登壇数、相模原市議会中NO.1

(4年間の代表質問・個人質疑、一般質問を合わせた合計)
※小林みちあきWEBサイトまたは市議会WEBサイトの
会議録検索に質問全文がございます。

前回いただいた票数をナンバーにしました。
票の重みを感じながらこの4年間活動してきました

3月定例会議での活動

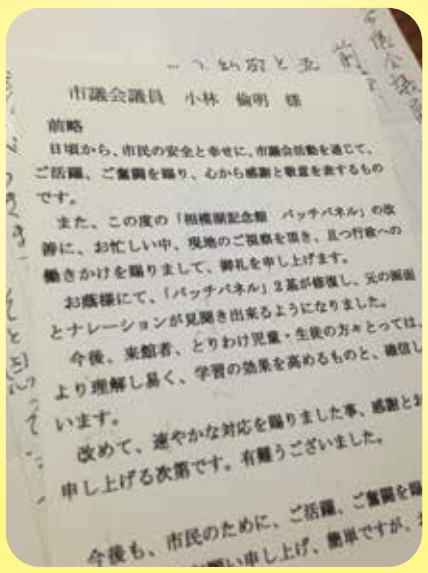
※市議会WEBサイトの録画放映でご覧ください。

個人質疑や委員会において、主要な条例案である、子どもの権利条例、落書き防止条例等について質問。また、地方分権一括法による自治体に制定を求められている各種基準条例は本当に地方分権と言えるのか?市長は中央官庁の壁が厚いと嘆いているが、どのように破っていくつもりなのか?特区等、ある程度、国の制度の中で地方分権、規制緩和を求めていっても良いのではないか?来年度以降、地方創生の取組みの中で市は何をやっていくのか?今後地方創生特区の活用は考えないのか?(例えば、市内で民家宿泊の取組みを行おうとしている団体がある。市でも2020東京五輪に向け支援プロジェクトを立ち上げているのだから民泊を考えてもいいはず。旅館業法の規制で日帰りにせざるをえないが宿泊できるようにする方法は特区しかない)等質問しました

冒険遊び場「銀河の森プレイパーク」で子どもたちにダンスを披露

地域の子育てサロンにて

故障していた相模湖記念館のタッチパネルの修復に関してお礼状をいただきました



市議会議員　小林　倫明　様

前略
日頃から、市民の安全と幸せに、市議会活動を通じて、ご活躍、ご奮闘を賜り、心から感謝と敬意を表するものです。
また、この度の「相模湖記念館　パッチパネル」の改善に、お忙しい中、現地のご視察を頂き、且つ行政への働きかけを賜りまして、御礼を申し上げます。
お蔭様にて、「パッチパネル」2基が修復し、元の展示とナレーションが見聞き出来るようになりました。
今後、来館者、とりわけ児童・生徒の方々とっては、より理解し易く、学習の効果を高めるものと、確信しています。
改めて、速やかな対応を賜りました事、感謝と申し上げる次第です。有難うございました。

今後も、市民のために、ご活躍、ご奮闘を

市内マッサージ系のお仕事の方々を集めたイベント「ちょいもみ」を主宰してお祭りやイベント等に参加

子どもたちが実社会と同じような社会をつくって仕事を体験するイベント「こどものまち」の開催に協力

地域の高齢者サロンへは男性の参加率が低い傾向。男性にも来て頂くためのコミュニティ農園に協力

盆踊りでご挨拶

橋本駅前での清掃活動

節分祭等、地域行事に積極的に参加

市内最大のフェイスブックグループの名称を「さがみはらぶ」とするよう提案。現在では4000名を超えるグループに

さがみはらぶ

小林みちあきが議員となってこの4年間で行ってきたこと

市政に対する厳しいチェックと数々の提案（議会議事録をご覧ください）

市と民間事業者との見守り協定

実現！

孤立死・孤独死等を防止し地域を見守るため、市が個人宅を訪問する民間事業者との協定を締結（無償）。平成24年9月の定例会以降、度々提案。市は25年9月に3つの金融機関と協定を締結し、取組みが始まりました

ヘリサインの整備

実現！

ヘリコプターによる救助の際、上空からの認識のためにヘリサインが有効。10年ほど前に合併前の旧市の一部の小学校の屋上に整備したが、それ以降は整備されていない。平成25年6月一般質問で整備の提案。平成26年度予算にて藤野小、青野原中に整備。津久井地域の小中学校で初。27年度予算が議会で可決されれば、川尻小、串川中にも整備予定

小中学校の屋外トイレを整備

実現！

休校日の学校開放において長時間、野球などで校庭を使用しますが、校内のトイレが使用できない場合があります。平成25年6月の一般質問で提案。26年度、川尻小、広陵小、広田小含め6校に整備予定でしたが入札不調で大幅に遅れる予定。27年度予算が議会で可決されれば、根小屋小、津久井中央小、相模丘中等6校に整備予定

障害者相談支援キーステーションの国庫補助について

実現！

相模原独自の障害者相談支援体制。市の単独事業として市の一般財源でやるしかありませんでした。平成26年3月個人質疑で、相模原モデルとして国に制度提案し、財政支援も求めるよう提案しました。27年度より国に評価されて数千万円程度の国庫補助が付く予定です

子ども関連施設周辺の道路の安全対策、北の丘センター前について

実現！

平成25年3月代表質問で提案。北の丘センターにはプールがあり子どもたちが集まります。ここの北側の丁字路の交差点は東西方向に歩行者用信号機も横断歩道もありません。無理に渡ろうとするとカーブになっていて見通しが悪く危険。西側に歩道あれば歩行者用信号も横断歩道の設置も可能。そして当時は西側の土地が空地になっており、歩道用地を適時に取得すべきでした。その後すぐに土地を取得したＬＣＡが市の開発指導により歩道を提供。横断歩道と歩行者用信号機がまもなく設置されます

いじめ防止の取組み

実現！

平成24年6月代表質問でいじめ防止条例の必要性を訴えました。後の26年にいじめ防止条例が可決。また、24年の12月一般質問で、いじめにいちばん近い、当事者に成り得る児童生徒自らがいじめ防止に向けた取組みを行うべきだと提案をしました。当時、市内でそういった取組みを行っている学校はわずか数校でした。その後、そういった取組みを支援すべきであると、平成25年のいじめ防止対策推進法にも、平成26年の市いじめ防止条例にも明文化され、また、それらを受け、市および各学校でもいじめ防止基本方針が策定され、同様の記載がされました。市は今では小中学校全校でそういった取組みを行われるようになったとしています（私はここで言う取組みとは直接いじめ防止につながる取組みであると考えるところであり、多くはまだそうはなっていないと感じています）

議会基本条例

実現！

私がいち早く提案し、設置された議会改革検討会は、その後、議会基本条例に関する特別委員会に引き継がれ、平成26年6月に議会基本条例が制定されました

その他

市民の方々からの数多くの相談を頂き、不法に占拠された土地や、信号機の移設、管理されない住宅の問題、道路にかかった木の伐採、市施設の設備の修繕など、関係機関や弁護士などと連携しさまざまな問題の解決をしています

発行:　維新の党神奈川県総支部
連絡先: 小林みちあき事務所
〒252-0131　相模原市緑区西橋本2-10-1ベルデハシモト101
電話　042-856-5000　ファックス　042-856-5500

小林みちあき自宅
〒252-0102　相模原市緑区原宿2-3-6

twitter　@kobayashimichia
facebook　https://www.facebook.com/kobayashi.michiaki
webサイト　http://www.kobayashi-michiaki.jp